

2021年11月2日

各位

会社名 株式会社global bridge HOLDINGS
(コード番号 6557 東証マザーズ)
代表者名 代表取締役社長兼CEO 貞松 成
問合せ先 取締役CFO 戸田貴夫
TEL 03-6284-1607
URL <http://globalbridge-hd.com/>

決算期変更等に伴う通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月19日付「決算期（事業年度の末日）の変更及び臨時株主総会招集のための基準日の設定に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社の事業年度を「毎年1月1日から12月31日まで」から「毎年4月1日から3月31日まで」に変更するための定款変更を行うことを予定しており、これに伴って、経過期間である第7期は2021年1月1日から2022年3月31日までの15カ月間の決算期間となります。決算期間の3カ月の延長及び直近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表しました第7期（2021年1月1日～2021年12月31日 ※決算期変更前）の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

なお、本通期業績予想の修正は、2021年11月18日開催予定の臨時株主総会に付議しております定款一部変更（事業年度の末日の変更）に関する議案が原案どおり承認可決されることを前提としております（詳細は2021年10月15日付「臨時株主総会の開催日時等の決定、商号の変更及び定款の一部変更等に関するお知らせ」をご参照ください）。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想の修正（2021年1月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,733	△226	185	111	41.86
今回発表予想 (B)	11,800	△400	200	120	44.38
増減額 (B-A)	2,067	△174	15	9	—
増減率 (%)	21.2	—	8.1	8.1	—
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	8,318	△1,266	276	150	57.51

2. 修正理由について

売上高については、0歳児入園者が一時的に想定を下回り減収となったものの、施設数の増加及びその後の既存施設の充足率の向上等、直近の状況も踏まえ、さらに決算期3カ月延長の業績予想を加味し、11,800百万円となる見込みです。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響によって、在宅勤務の増加や育休延長及び感染リスクへの不安による「預け控え」等に起因し、0歳児の4月入園時数は一時的に減少したものの、入園説明会等の実施により、9月末時点で概ね回復していることから、今後の影響は軽微であると見込んでいます。

営業利益については、上記の通り売上の減収があるものの、主力の保育事業では直近の営業黒字化を達成し、赤字幅の縮小を見込んでいます。他方、今後はテック事業にて営業体制の構築と機能の拡張による費用の増加を見込んでいます。

経常損益については、開園補助金を見込んでいます。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の変動要因を加味し、表記の数値となる見込みであります。

※ 上記の業績予想については、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上